

各 位

2020 年4月27 日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

知恵と工夫で美しく咲く、47の花の生きざまを紹介！
ヤマケイ文庫『花は自分を誰ともくらべない』発刊

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、ヤマケイ文庫『花は自分を誰ともくらべない』（稲垣栄洋／著）を発刊しました。



ベストセラー『生き物の死にざま』著者、文庫最新刊。

「花にさまざまな種類があるように、私たち人間にもさまざまな顔があり、個性がある。

私たち人間は、花の美しさを知っている。花の色や形は、いろいろあることが美しいと知っている。

それなのに私たちは、ときどき「たくさんあること」の素晴らしさを忘れてしまうのは、どうしてだろう。

「違うこと」の素晴らしさを見失ってしまうのは、どうしてだろう。くらべたり、優劣をつけたくなってしまうのはどうしてだろう。

花は自分を誰ともくらべない。そして、自分だけの花を咲かせる。世の中には、さまざまな花がある。花の数だけ咲き方がある。そして、花の数だけ、物語があるのだ。本書では、そんな物言わぬ花の物語を紡いでみたいと思う。」

（「はじめに」より）

〔本書の内容〕

チューリップ、クロッカス、バラ、マーガレット、カンパニュラ、パンジー、マリーゴールド——花は、それぞれ輝ける場所で咲いている。

本書では、身近な 47 の花のドラマチックな生きざまを、美しいイラストとともに紹介します。昆虫や鳥を呼び寄せ、厳しい環境に適応するために咲く花。人間の生活を豊かにし、ときに歴史を大きく動かしてきた花。社会活動も生活も大きく制限せざるを得ない今、身近な花の美しさに心癒されるとともに、その裏に隠された花たちのたくましい生きざまに勇気づけられる一冊です。

『身近な花の知られざる生態』（2015 年、PHP エディターズ・グループ）を改題、加筆のうえ文庫化。

〔内容例〕

◎もくじ

人だけでなくハチも惑わすラブラス 薬草から美人の代名詞になった花 バブル景気の元祖となった魅惑の花 多くの人に愛され続けるひかえめな花 冬の寒さで春を知る、冷蔵庫が似合う花 春は花、秋は香辛料として愛されてきた 一重咲きと八重咲き、美しいのは？ 夏の到来を告げ、卯月の由来になった花	パンジー（スミレ科） 040 シヤクヤク（ボタン科） 046 チューリップ（ユリ科） 050 スイセン（ヒガンバナ科） 054 ヒヤシンス（キジカクシ科） 058 クロッカス（アヤメ科） 062 ストック（アブラナ科） 066 ウツギ（アジサイ科） 070
美しく複雑な形はハチを呼ぶ戦略 名前と分類に翻弄されても美しく咲く 「あなたの愛は生きています」の言葉と共に 綺麗な花にするどいトゲがある理由 乙女の期待を裏切らない科学的な花占い 剣闘士たちの武器に見立てられた花 英語でスカンク呼ばわりされる花 虫が拒むように進化を遂げた花 カタツムリとはじつは相性がよくない花 厳しい環境に気高く咲く高嶺の花 夜の交友関係の意外なパートナー	ハナショウブ（アヤメ科） 074 アヤメ（アヤメ科） 080 カーネーション（ナデシコ科） 086 バラ（バラ科） 090 マーガレット（キク科） 094 グラジオラス（アヤメ科） 100 ミスバショウ（サトイモ科） 104 スイートピー（マメ科） 108 アジサイ（アジサイ科） 112 エーデルワイス（キク科） 118 テッポウユリ（ユリ科） 122

日本のユリを元に作られた華やかな花 極楽に咲き太古の形を残す不思議な花 暑さにも乾燥にも強いタフな花 ハチの刺激で雌しべが動く花 香りで虫を寄せつけない天然のカーテン	カサブランカ（ユリ科） 128 ハス（ハス科） 132 ボーチュラカ（ペリヒユ科） 138 トレニア（アゼナ科） 144 ゼラニウム（フロソウ科） 148
世界初の麻酔手術に使われた花 日本の寒さになじんで愛される南米の花 江戸時代の武士がハマった変わり咲き	チロウセンアサガオ（ナス科） 152 ベチュニア（ナス科） 158 アサガオ（ヒルガオ科） 162
キリストに見立てられた受難の花 たった一年で三メートルになる不思議 ハート形の葉を武器に生きる花 メキシコ原産の太陽に恋した少女の花 宮沢賢治が愛した「小さな鐘」	トケイソウ（トケイソウ科） 168 ヒマワリ（キク科） 174 タチアオイ（アオイ科） 180 マリーゴールド（キク科） 184 カンパニュラ（キョウ科） 188
ピンクの語源になった花 中国でも重用される草木の中の君子 人類が初めて出会った雑草	ダイアンサス（ナデシコ科） 192 キク（キク科） 196 アザミ（キク科） 202

◎身近に咲く 47 の花の生きざまをイラスト入りで紹介。

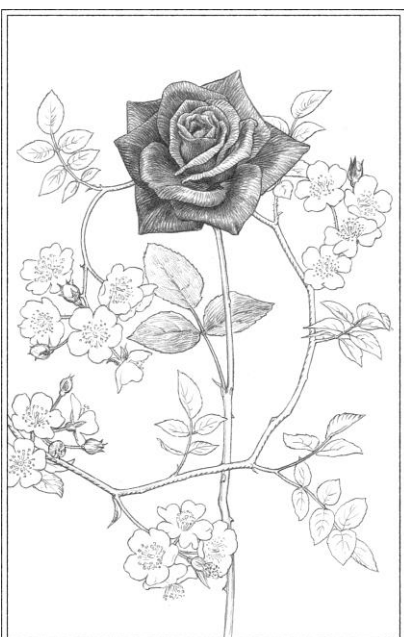


バブル景気の 元祖となった 魅惑の花

チューリップ
(ユリ科)

一九〇年前後のバブル経済の時代、誰も彼もが浮かれて、お金に振り回された時代は文字通り泡と消えてしまった。
歴史を紐解くと、人々が熱狂するバブルは、何度も繰り返し返され、そのたびにむなしくはじけていった。人間というのは、本当に何度も同じ過ちを犯す生き物なのである。そんなバブル景気の元祖と言われているのが、チューリップバブルである。
よく知られているように、十七世紀のオランダでは、チューリップの球根でバブル景気が引き起こされたのである。
チューリップの原産地は中近東である。
野生のチューリップは十字軍によってヨーロッパにもたらされたとされている。そ

50



綺麗な花に するどいトゲが ある理由

バラ
(バラ科)

薔 薔という漢字は、読めるけれども書けない漢字の代表格だろう。
薔薇の「薔」という字はヤナギタデという植物を表す言葉である。また、薔薇の「薇」は山菜のゼンマイを表す言葉である。ヤナギタデもゼンマイもバラとは似ても似つかないが、なぜか薔薇という字が当てられている。
薔薇の「薔」という字は、もともと細長く伸びるという意味がある。「薇」は日本ではゼンマイを表す字であるが、中国では、カラスノエンドウというマメ科の野草を表す漢字であった。
薔薇はバラ科バラ属の植物を表す総称である。じつは、バラの仲間には半つる性で、他の植物に寄り掛かりながら、伸びていくものが多い。「綺麗な薔薇にはトゲがある」

90

乙女の期待を 裏切らない 科学的な花占い

マーガレット
(キク科)

マーガレットとは、いかにも乙女が心惹かれるような名前の花である。欧米では昔から女性の名前にもよく使われている。そういえば、「マーガレット」という名の少女雑誌もあった。マーガレットというかわいらしい花の名前は、「真珠」を意味する「マルガリーテス」に由来する。意外に思えるかも知れないが、マーガレットはアフリカ原産の植物である。マーガレットはアフリカ西海岸のカナリア諸島に自生していたが、フランスで園芸用に改良された。いずれにしても、マーガレットの花は乙女たちにふさわしい。



94

夜の交友関係の 意外なパートナー

テッポウユリ
(ユリ科)

テッポウユリは「鉄砲百合」である。テッポウユリの名は、細長い花を鉄砲の筒にたとえてつけられた。どうして、テッポウユリは細長い花の形をしているのだろうか。よくよく考えてみると不思議である。じつは、この長い筒のような花の形には、テッポウユリなりの理由がある。テッポウユリはもと九州から沖縄など南西諸島の海岸に自生している野生のユリである。そのユリを品種改良して園芸用のテッポウユリが作られたのだ。球根で増やす園芸用品種のテッポウユリは、球根で増やし続けられているうちに、種子をつける能力が低下してしまっている。そのため、テッポウユリが種子をつける



122



○書誌データ

書名：花は自分を誰ともくらべない 発売日：2020年4月6日

著者：稲垣栄洋 定価：935円（本体価格850円） 判型：文庫判並製

<http://www.yamakei.co.jp/products/2819048830.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマ
に専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラ
ットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：綿

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>